

酒類生産学特論Ⅱ (2単位)

担当者氏名 佐藤和夫

◆学習・教育目標

酒類の官能評価法、評価データの統計的解析法について解説する。また、酒類に関する嗜好調査法や情報処理テクノロジーを用いた酒類評価法について解説する。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

酒類評価 官能評価法 推計学 認知心理学
感性情報処理 感性工学 嗜好調査 _____

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	緒論		
2	酒類の官能評価法 (1)～(6)	酒類の官能評価法と統計モデルによる評価データの解析法について。	
3	酒類の嗜好と感性情報処理(1)～(7)	AHP法を用いた嗜好調査、ファジー推論、ニューラル・ネットワークなどの情報処理テクノロジーを用いた酒類の評価法について解説する。	
4	総括		

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

推計学のすすめ—決定と計画の科学（ブルーバックス）/佐藤信/講談社(1968)

Excelで学ぶAHP入門/高萩/栄一郎・中島信行/オーム社(2005)

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

レポートを課す。詳細は初回時に指示する。

◆その他受講上の注意事項